

ILC

21世紀の科学を切り拓き、東北と世界を繋ぐ

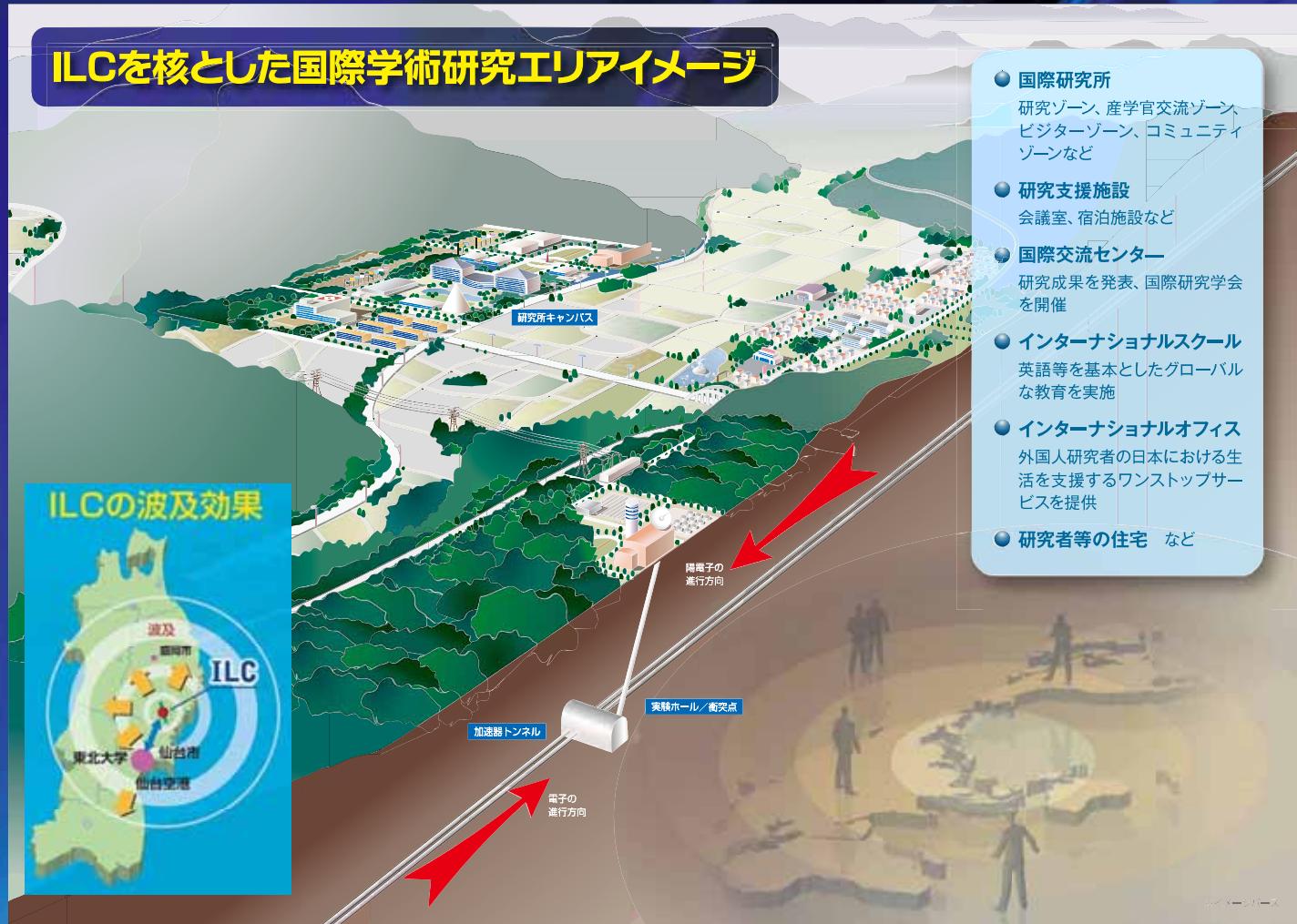
一関市

国際リニアコライダー

International Linear Collider

監修: 岩手県

ILCを核とした国際学術研究エリアイメージ



ILCが建設されると?

- 東北が世界の最先端科学技術の拠点になります。

研究者や技術者、その家族が居住する国際学術研究エリアが形成され、東北と世界との交流が進みます。

- 新産業の創出が期待されます。

国際学術研究エリア、東北大学等を拠点とした加速器関連産業クラスタを形成することにより、医薬、IT、バイオなど東北における新産業の創出が期待されます。

ILCの建設スケジュールは?

ILC計画は、研究者による国際推進組織が推進しており、想定されるスケジュールは次のとおりです。

～2012年	各建設候補地の条件を考慮した工学設計
2013年～	ILC計画推進組織が、日、米、EU政府等に設計案を提示 → 候補地の評価・政府間協議 → 建設地決定
2010年代後半～	建 設
2020年代	稼働開始